

# ひたすら真正面から

## モーニングセミナー

今日一日、朗らかに安らかに、喜んで進んで働きます。

<制作・著作>  
新居浜別子倫理法人会  
TEL 0897-65-1644  
FAX 0897-65-1644  
beturin@mx82.tiki.ne.jp

### 楽天のすゝめ

### 明るさが問題を解決する



万人幸福の架  
十一、捨我済全



役員朝礼  
挨拶実習の様子



清家洋一（会員スピーチ「父の葬月命日  
明日紙部町長招請MS」出席を）



丸山幸男会長挨拶「積極出席勉強し  
明確に方向性を確認しましょう。」



役員朝礼 事務連絡報告



誓いの言葉  
原寿也副会長



事務連絡  
坪井利勝事務長



「夢かきりなく」 斉唱

子供の頃、「ちよつとタイム」と言ってお友達との遊びの時間を止めたことはありませんか。  
「タイム」がかかると、一時停止。また新たな遊びの時

#### ちよつとタイム！

ページに生まれ変わります。もしも今、あなたが取り組んでいることがうまく行っていないなら、「ちよつとタイム」と宣言してみましょう。余裕が無く、ただ目の前の

ことしか見えていなかった自分の人生はまだまだ続くのですから、停滞したら一息入れることも大事なことです。決策も見えて来ます。停滞も「タイム」を終えたら、「よし！」と、また一生懸命に挑戦すれば良いのです。

社員教育や福利厚生等も大変充実していて、松山に帰りが経営する従業員四十人の会社を引き受けた時も、社労士として中小企業を応援するようになってからも、その経験は大いに参考にさせて頂いています。

人生においては、同じ一生の間に驚くような偉大な仕事を成し遂げる人が数多く存在します。  
それらの人々は、概して楽天的性格の人が多くいます。  
「楽天的」。つまり、物事にクヨクヨしないで、常に明るい方へ考えて行ける性格を持つ人は、厳しく困難な道のりの連続であっても、それを明るく楽しく乗り越えて、驚くような結果を残して行くのです。  
「楽天的」の理由は、「出来ない」とは言わないで、何だかんだと難癖をつけて、屁理屈を並べ立てて正当化し、「やろうとしない」からなのではないでしょうか。  
人間は、やる気さえあれば

「人口減少が確実に進む中、若者が夢を持てる明るい社会を築くため何をなすべきか。真剣に考えなければ。」と語る、一橋克也講師



### 若い世代が夢を持てる企業へ

平成二十四年八月二十二日（水）午前六時から第三百七十一回モーニングセミナーが開催され、社会保険労務士、一橋克也氏を講師にお迎えして、「若い世代が夢を持てる企業へ」と題して、ご講演頂きました。  
私は、大卒後、東証一部上場企業でポンプの総合メーカーに就任し、その後野開発に熱心な企業だったので、私は日本中を廻って太陽光発電や風車のメンテナンスデータ収集をしました。

確かに決めておくことは、メリハリになって、長時間継続して集中するための第一歩に、きつくなるはずの第一歩、簡単な第一歩を明確に決めること、決して軽視してはいけません。基本こそ、徹底的に守る価値があります。集中する時間を明確に決めるからこそ、逆にコンスタントに物事に集中出来るものなのですから。

### やめる時間を決める

#### 集中力を保つために

集中している時間を効率良く燃焼させ、持続させるためには、やる時間ではなく、逆にやめる時間をきちんと決めておくことです。  
いつ始めて、いつ終わるのかを明確にするのです。

出来ません。常に安定継続して走り続けるためには、適度の休憩時間と終わりの時間の明確化が必須です。  
いつ始めて、いつ終わるのかを明確にするという作業を付け加えることは、まるで、小学校の時間割のようだと思うかも知れませんが、例えば、四十五分経つたら十五分の休憩をとると決めて、終わりの時間を明確にするには、大変充実して、松山に帰りが経営する従業員四十人の会社を引き受けた時も、社労士として中小企業を応援するようになってからも、その経験は大いに参考にさせて頂いています。

#### 一生懸命

目の前に、真正面から取り組むことです。些細なことでも、一生懸命取り組めば、次第に良い仲間が集まり、進むべき道は開けて行くものです。

結局のところ、普段から自分がかかると繰り返して来た行動や考え方が今の環境や仲間を呼び、人生を形作って行くのです。